

5 中学校「英語」

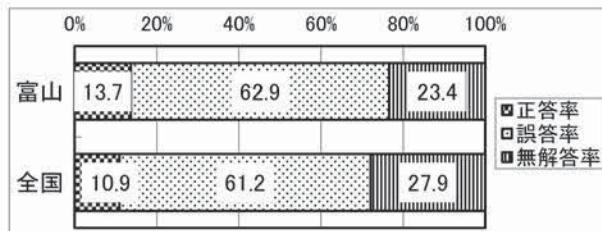
(1) 英語 問題番号8 <正答率が低く、無解答率が高い問題>

学習指導要領の領域：文読むこと（才）

評価の観点：外国語理解の能力 問題形式：記述式

【出題の趣旨】 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見等を捉えることができるかどうかを見る。

- ・正答率は13.7%で、全国平均より2.8ポイント高いが、「読むこと」の問題の中では最も低い。
- ・無解答率が23.4%（全国27.9%）で高い。
- ・誤答については、食料を無駄にすることをやめるために自分ができることを示していない生徒が39.2%（全国39.0%）いる。



- 8 英語の授業で、次のような資料が配されました。これを読んで、文中の問い合わせに対するあなたの考えを英語で簡潔に書きなさい。

There are a lot of hungry people in the world. The World Food Programme gives food to about 90,000,000 people in 83 countries. Japan is a member of this project. However, here in Japan, people waste more than 6,000,000t of food every year. It means that one person wastes two rice balls every day. We waste food not only at home, but also at restaurants, convenience stores, supermarkets, schools, and some other places. That is really *mottainai*! We have to stop wasting food now. What can we do about this problem?

(注) the World Food Programme:世界食糧計画（国際連合の事業）
project:事業 waste:～を無駄にする rice ball:おにぎり
not only～, but also...:～だけでなく、…も

正答例

We should not buy too much food.

学習指導上の留意点

- 英文を読むだけにとどめずに、読んだ内容について、自分の考えを整理して述べることができるようとする

読んだことについて、自分の考えを述べる際には、単に内容を理解するだけでなく、読み手として主体的に考えたり、判断したりしながら理解できるように指導することが大切である。

指導のポイント

- ① 読む目的に応じた要点を把握した上で、得られた複数の情報を取り出して総合的に判断し、内容に対する感想や賛否、自分の考え等を話したり書いたりして表現するなど、領域間の統合的な言語活動を設定する。
- ② 教科書等に取り上げられている環境問題等、社会的な話題に関する説明文を読み、書き手の主張を数文でまとめる活動を取り入れる。
- ③ 話題になっている問題に対して、自分ができること等についてペアやグループで尋ねたり伝えたりする活動を取り入れる。
- ④ ペアやグループで伝え合ったことを、最終的な自分の意見として簡潔に書いてまとめる活動を取り入れる。

(2) 英語 「話すこと」問題番号[2] <全国の正答率（参考値）が「話すこと」の中で一番低い問題>

学習指導要領の領域：イ話すこと(ウ)

評価の観点：外国語表現の能力 問題形式：口述式

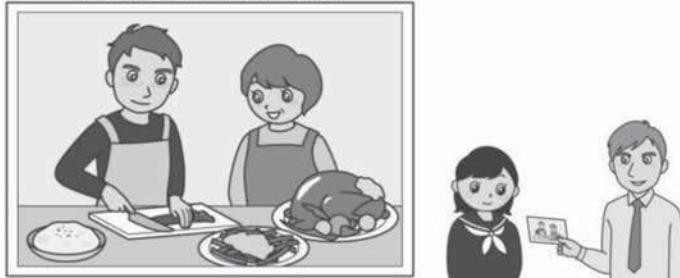
【出題の趣旨】 聞いて把握した内容について、やり取りすることができるかどうかをみる。

- ・全国の正答率は 10.5%（参考値）である。情報や考え等を即座にやり取りしたり、相手の発話の内容を踏まえて、それに関連した質問や意見を述べたりして、会話を継続させていくことに課題がある。

[2] スクリプト

あなたは、ユイコとアラン先生と話しています。まず、ユイコとアラン先生が、2人で話している場面から始まります。そのあと、あなたが尋ねられたら、2人のやり取りの内容を踏まえて、会話が続していくように英語で応じてください。解答時間は 20 秒です。それでは始めます。

アラン先生が見せている写真



A: Look at this picture of my family.
This is my favorite picture.
Y: Nice! Who is she?
A: Oh, she is my mother, Nancy.
And he is my brother, Tom. He can cook very well.
Y: I see. What kind of work does your mother do?
A: She is a teacher.
Do you have any other questions about them?

正答例 What kind of food does your brother cook?

学習指導上の留意点

○ 聞いて把握した内容について、即興で応じたり質問したりできるようにする

日頃の授業で継続的にやり取りをする機会を増やして、即興で応じたり質問したりできる力を育てることが大切である。

指導のポイント

- ① 準備時間を設けず、最初から即興性のあるやり取りや場面を設定する。
- ② 会話の流れや話し手の意図を聞いて理解する力を身に付けることができるよう、教師と生徒の即興的なやり取りを行う。
- ③ 生徒にとってやり取りを継続・発展させる方法を使用するモデルとなるよう、教師自身が「会話を継続・発展させる方法」を意図的に用いて生徒との即興的なやり取りを行う。